

〈令和7年度新入生〉



令和7年 2月17日(月)

14:10~ 体育館

札幌市立平岸中学校

〒062-0931 札幌市豊平区平岸1条21丁目3-1

TEL011-811-9585 Fax011-811-9586

<https://www16.sapporo-c.ed.jp/hiragishi-j/>

令和7年度 新入生 保護者説明会

(資料目次)

ごあいさつ	学校長 須藤 勝也	・・・	P 1
1	平岸中学校概要	・・・	P 2・3
2	日課表	・・・	P 4
3	各教科の主な学習内容	・・・	P 5
4	令和6年度年間行事	・・・	P 6・7
5	入学準備、中学校の生活について	・・・	P 8～11
6	P T A活動の紹介	・・・	P 12・13
7	学校徴収金について	・・・	P 14・15
8	部活動	・・・	P 16～19
9	入学受付 4月1日（火）について	・・・	P 20
10	入学式 4月9日（水）のご案内	・・・	P 21
11	子供をネット犯罪から守るために	・・・	P 22～26

《説明会の流れ》

1. 開会
2. あいさつ 学校長 須藤 勝也
3. 平岸中学校の概要 志田 真理（教務）
4. 入学準備、中学校の生活について 宮武 基理（生徒指導）
5. 学校徴収金について 安藤 孝志（庶務）
6. 部活動について 宮武 基理（体育文化振興会）
7. 入学受付・入学式ほか 志田 真理（教務）
8. 質疑
9. あいさつ 教頭 山崎 圭
10. 閉会

令和7年度新入生の保護者の皆様へ

校長 須藤 勝也

春の訪れを少しずつ感じられる季節となりました。

お子様は、この3月に小学校を卒業され、4月に平岸中学校にご入学となります。本校教職員及び在校生一同、心より歓迎いたします。この説明会は、新たに始まる中学校生活に向けて、お子様が夢や希望を抱き、より良いスタートを切れるように、そして安心して入学の時を迎えていただけるために開催いたします。

さて、本校は昭和23年に開校し、今年で77年目を迎える歴史ある学校です。卒業生は2万人を超え、札幌市が発展すると共に本校の生徒数が増加したために、陵陽中、真駒内中、澄川中、そして中の島中学校が本校から順々に分離、開校してきました。校舎の東側には精進川が流れその支流に「学びの池」があり、西側の3階からは藻岩山の四季折々の景観を観ることができます。また、平成16年には新校舎が完成し、光がふんだんに差し込む明るく機能的な校舎で恵まれた教育環境となっており、加えて生徒が制作した各種の作品が校舎に多数飾られ、文化的で潤いのある学習環境となっております。さらに、地域住民の皆様には温かい眼差しで本校生徒を見守っていただいております。地域には本校の卒業生が多く居住されており、お子様やお孫さんも本校に通学しているケースが多く見られ、本校に対して思い入れを強くもっていただいております。心強く思っております。今後は、コロナ禍で途絶えた地域とのつながりを生かした教育活動を再び充実させながら地域に開かれた学校を目指していきたいと考えております。

本校は開校当時から「学友会」の名称で生徒会活動が盛んな学校であり、文武両道で部活動も盛んな学校です。その、学校文化や学校風土は現在においても、引き継がれております。ここ数年は、各学年4学級と特別支援学級があり400名ほどの中規模校となっております。子どもたちは、明朗で素直、そして礼儀正しく、自他の多様性を認め合いつつ、仲間と協働して学級活動、生徒会活動、学校行事など様々な活動に自治的、意欲的に取り組んでいます。校区には、平岸小学校、平岸西小学校、平岸高台小学校、澄川西小学校の4校があり、入学する多くの子どもたちは豊平区と南区から入学してきます。学年が上がるにつれ学級や学年の集団の「絆」づくりが進み、温かい雰囲気の中、自他の気持ちや考えを出し合いながら互いに成長し合う様子が見られます。

本校の教育は「一人一人が人格を尊重し、真理と平和を求め、地域・社会の発展に寄与する人」となるために、知・徳・体の調和のとれた成長に向けた教育活動を教職員が一致団結して推進し、「すべての人が幸せとなる学び舎」を目指していきたいと考えております。これから3年間、中学生は大きく成長する年頃であり、保護者の皆様とは連携させていただきながら、一人一人の個性の伸長と生涯にわたって必要な資質や能力の育成に尽力していきたいと思います。

本校の教育活動に対するご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

<令和6年度> 札幌市立平岸中学校の概要

◆平岸中学校教育目標

本校の教育は一人ひとりが人格を尊重し、
真理と平和を求め、地域・社会の発展に寄与する人となるために

- 1 創造的知性にすぐれ（問題を解決するために思考力・判断力・表現力を育む）
 - 2 豊かな情操をそなえ（豊かな心と人間性を育む）
 - 3 健康でたくましい心身をもつ（健康な心身と生きる力を育む）
- 生徒を育成する

◆求める生徒像

- 1 自ら学び、より良く問題を解決できる生徒
 - ・学ぶ意欲をもち、目標に向かって努力することができる
 - ・深く考え、より良い判断をすることができる
 - ・何事にも積極的に取り組み、自分を表現することができる
- 2 豊かな人間性と社会性を身につけている生徒
 - ・礼儀や規律をわきまえ、行動することができる
 - ・温かい心をもち、人や自然と接することができる
 - ・心豊かに、しなやかな感性を磨き合うことができる
- 3 命を愛し、健康でたくましく生きる生徒
 - ・明朗で、健康な心身をもちながら鍛え合うことができる
 - ・まわりの人々や社会の幸福・発展のために尽くすことができる
 - ・生命を尊重し、謙虚で感謝の気持ちをもつことができる

1. 学校の状況

(1) 在籍数と学級 (令和6年12月31日現在)

	学級数	在籍数
1年	4	128
2年	4	133
3年	4	126
特別支援	4	16
合計	16	403

(2) 1週間の授業時間数 週4日→6時間授業、週1日→5時間授業を基本

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語	道徳	学活	総合	
1年	4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1	1	1.4	29
2年	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	2	
3年	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	2	

*数学科はT T (Team Teaching) 授業を行っています。

*英語科では、A L T (外国語指導助手) との授業も行っていきます。

*6年度まで1・2年生の保健体育科では、3学期初めに2回、スキー学習を実施していましたが、
次年度新入生よりスキー学習は廃止となります。 (新2年生は行います)

(3) 主な行事（令和6年度）

1 学期	入学式、新入生歓迎会、認証式、生徒総会、校外学習（1 年）、宿泊学習（2 年）、修学旅行（3 年）、定期テスト①
2 学期	定期テスト②、学校祭、合唱コンクール、生徒会役員選挙、認証式、3 年学力テスト、定期テスト③
3 学期	定期テスト④、卒業証書授与式

(4) 部活動

〈体育系〉卓球、男女バスケットボール、野球、男女ソフトテニス、陸上

〈文化系〉吹奏楽、美術

***学校ホームページに、今年度のおたより等が掲載されています。ぜひご覧ください。**

（URLは、表紙に記載されています。）

2. 生徒の様子

(1) 生徒会の活動

- ・ 生徒会行事は、生徒会役員を中心に活発に取り組み、充実した内容となっている。
- ・ 地域や校内を清掃するボランティア活動もさかんに行われている。
- ・ 日常の委員会活動は、点検や呼びかけ活動（体育館開放、掲示物、チャイム席、服装など）を中心に行われ、生徒会としての自治活動となっている。
- ・ 各学年における取組も充実している。（集会、合唱等）

(2) 特色ある活動

- ・ 地域貢献を目指す環境教育の取組
- ・ 真駒内養護学校との交流
- ・ 地域との連携～りんごコンサート
- ・ 体験学習を中心とした旅行的行事
- ・ 進路講演会など
- ・ T T 授業の実施、A L T の活用

(3) 生徒の様子

- ・ 落ち着いた学校生活を送っている。
- ・ 生徒の良さ～「あいさつ」「合唱の歌声」「行事への取組」
- ・ 行事への取組が活発である。学校祭、合唱コンクール等を通して、学年や学級への帰属意識が高まっている。

3. 日課表（令和6年度のもので。週に1回程度5時間授業があります。）

	6時間授業	5時間授業
生徒登校	8:15～ 8:30	8:15～ 8:30
朝読書	8:30～ 8:40	8:30～ 8:40
朝の学活	8:40～ 8:45	8:40～ 8:45
準備	8:45～ 8:50	8:45～ 8:50
1校時	8:50～ 9:40	8:50～ 9:40
準備	9:40～ 9:50	9:40～ 9:50
2校時	9:50～10:40	9:50～10:40
準備	10:40～10:50	10:40～10:50
3校時	10:50～11:40	10:50～11:40
準備	11:40～11:50	11:40～11:50
4校時	11:50～12:40	11:50～12:40
給食準備	12:40～12:55	12:40～12:55
給食	12:55～13:15	12:55～13:15
昼休み	13:15～13:35	13:15～13:35
5校時	13:35～14:25	13:35～14:25
準備	14:25～14:35	
6校時	14:35～15:25	
準備	15:25～15:30	14:25～14:30
帰りの学活	15:30～15:40	14:30～14:40
清掃	15:40～15:50	14:40～14:50
諸活動	～16:40	～16:40

4. 各教科の主な学習内容

教科	主な学習内容・アドバイスなど
国語	国語科では、3年間を通して、言葉を大切にする姿勢を育てていきます。「話すこと・聞くこと」の領域では、スピーチや話し合い活動、「書くこと」の領域では、報告文や鑑賞文の創作、「読むこと」の領域では、物語や説明文の読解等を学習します。また、「我が国の言語文化」である古典（『竹取物語』や故事成語等）の学習や、文法や言葉の使い方、情報の扱い方の学習も行います。また、書写の授業もあります。 書道セットを3年間使用する ので、手入れをしておいてください。
社会	社会科の学習内容は、「地理」・「歴史」・「公民」の3つの分野に分かれています。「地理」では、世界の地理と日本の地理を学習します。「歴史」では、原始から現代までの内容を学習します。「公民」では、人権、政治・経済、国際社会について勉強します。進度としては、1年生の前期に「世界の地理」を、1年生の後期に「歴史の前半部分」を勉強します。2年生の前期に「日本の地理」を、2年生後期から、3年生の5月にかけて「歴史の後半部分」を勉強します。3年生では、「現代の歴史」と「公民」を勉強します。
数学	1年生の1学期では、「計算」の基礎・基本を学びます。「マイナスのついた数」や「文字」を使って、数学的な見方や考え方を身に付けていきます。小学校の算数で学んだことが学習の基礎となります。基礎的な計算力をしっかりと身に付けておくと、よいスタートをきれると思います。特に小数や分数の計算をすばやく正確にできるようになっておくとよいです。
理科	1年生の理科では「自然やそれに関わる事象や現象に触れること」、2年生では「実験や観察を通して規則性を見いだすこと」、3年生では「得られたデータや実験観察結果をもとに総合的に考察すること」が重点となります。授業の基本的な流れは、課題→（実験計画）→観察・実験→結果まとめ→考察→課題の解決となります。自ら学習をすすめ、自ら学ぶ姿勢が大切です。
音楽	「表現（歌唱、器楽、創作）」と「鑑賞」の2つの分野で学習します。「表現」については、独唱や合唱、リコーダー、音楽づくりに取り組みます。創意工夫をしながら、音楽活動の楽しさを体験しましょう。「鑑賞」については、西洋や日本の音楽の映像を見たり、聴いたりします。作曲家やその音楽の特徴などを学びます。なお、中学校から新たにアルトリコーダーを使用します。
美術	美術の学習には、表現（描く活動・つくる活動）と鑑賞の内容があり、小学校の図工よりも専門性の高い造形活動をしていきます。1年生では、造形の基礎的な内容を中心に学習を進めます。学習を通して、「創り出すことの喜び」や「表現することの楽しさ」を味わい、「美しいものに感動する心」を育ててほしいと願っています。
保健体育	授業は「体育実技」（体育館やグラウンド、格技室）と「保健」（教室）の2つからなります。「実技」の時間は、ジャージ登校が基本です。ただし、制服での登校も可としています。その場合は、更衣室で着替えてから参加します。男女混合で授業を行います。種目によっては男女別で行うこともあります。「体力の向上」はもちろん「運動の技能向上」「運動に関する知識」「集団での動き」などを集団行動、器械運動、球技、格技やダンスを通じて学習します。「保健」については「からだの発育・発達」「環境問題」「健康と運動」などを学習します。元気に活動し「自ら運動に親しむ」ことを意識して授業に参加できると「からだ」も「こころ」も健康になります。なお、 来年度の1年生からスキー授業は行わないことになりました。
技術・家庭	技術・家庭科は「生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成することを目指す」という目標のもと、技術分野（A材料及加工の技術、B生物育成の技術、Cエネルギー変換の技術、D情報の技術）と家庭分野（A家族・家庭生活、B衣食住の生活、C消費生活・環境）の2冊の教科書を3年間で学習していく教科です。自分の生活や社会の中から問題を見出し、よりよい生活の実現や持続可能な社会に向けて意欲をもって取り組んでください。
英語	中学校の「英語」では、「読む、書く、聞く、話す」能力をバランスよく身につけていきます。小学校の「英語」では、「聞く・話す」が中心でしたが、中学校では、英語のルールを整理しながら、話すだけでなく、文字を用いて自己表現力を身につけられるよう学習を進めます。家庭学習がとても大切です。復習を欠かさず、自分のことや身近なことについて表現できるように、意欲的に取り組んでほしいと思います。

*各教科のノート等、使用する用具については、4月にお知らせいたします。

授業の中で詳しく説明します。（事前購入不要）

*評価・評定につきましては、5月の学校・学年説明会で、詳しくご説明する予定です。

令和6年度（2024年度） 札幌市立平岸中学校 年間行事予定表 家庭用

4月		この行事予定表は、令和6年4月に配布したものです。例年行われる行事の目安として、参考にしてください。							
1	入学受付(13:00～)	1	教育相談④ 1年眼科検診	1	3年修学旅行②	1	委員会局会 選管 生徒会運営委員会	1	
2		2	「小中一貫教育」全体会 完全下校	2	3年修学旅行③	2	学：陸上事前指導	2	
3		3	憲法記念日	3	3年休業日	3	陸上競技会（円山） 部活動一斉休業日 雨天：水曜授業	3	
4		4	みどりの日	4	3年休業日	4	1年心臓検診	4	
5		5	こどもの日	5		5		5	立会演説会 選挙管理委員会
6		6	振替休日	6		6	中体連（テニス）	6	得点通知表配付
7		7	教育相談⑤	7		7	中体連（バスケ・テニス）	7	
8	着任式・1学期始業式	8	委員会局会 生徒会運営委員会 尿検査2回目 PTA運営委員会①	8		8	全校生徒学校評価	8	
9	第77回入学式 PTA説明会 歓迎会リハーサル	9		9		9	校内清掃ボランティア	9	
10	ワーク販売 生徒会運営委員会 全校生活の心得集会 新入生歓迎会 部活動見学開始	10	完全下校 学校・学年説明会 文体振総会	10	テスト前諸活動停止	10	生徒会役員選挙公示	10	
11	登校指導 報道局員面接	11		11	テスト前諸活動停止 札幌市教育研究推進事業	11	期末懇談① 寺子屋（～18日）	11	3年学力テストA 委員会局会 生徒会運営委員会
12	3年学力テスト	12		12	テスト前諸活動停止	12	期末懇談②	12	職員会議・完全下校 部活動一斉休業日
13		13		13	第1回定期テスト（5教科）	13	中体連（バスケ）	13	夏季休校日
14		14		14	生徒会ボランティア②	14	中体連（バスケ）	14	夏季休校日
15		15	生徒総会	15	中体連（陸上、野球、卓球）	15	海の日	15	夏季休校日
16	（朝）リコーダー販売	16	職員会議・完全下校 部活動一斉休業日	16	中体連（陸上）	16	期末懇談③	16	敬老の日
17	学級写真撮影 1年耳鼻科検診 委員局員名簿提出バッチ	17	テスト計画・範囲発表 委員会局会 選管 生徒会運営委員会	17	テスト計画・範囲発表 委員会局会 選管 生徒会運営委員会	17	期末懇談④	17	
18	3年全国学力学習状況調査 認証式リハーサル	18		18	内科検診（全）	18	期末懇談⑤	18	
19	前期認証式 歯科検診（全） 委員会局会 選管 生徒会運営委員会	19		19		19	強化清掃週間	19	
20		20	2年宿泊学習結団式	20	職員会議・完全下校 避難訓練	20		20	学力テストA得点通知表配付
21		21	2年宿泊学習①	21	定期テスト得点通知表配付	21		21	
22	学校公開日① 6組新入生歓迎会 学級PTA・PTA総会	22	2年宿泊学習②	22	中体連 （野球、卓球、テニス）	22	3年学年集会 強化清掃週間	22	秋分の日
23	職員会議・完全下校 尿検査1回目	23	2年休業日	23	中体連（野球）	23	2年学年集会 強化清掃週間	23	振替休日
24	部活動入部受付 部活動結成集会	24		24	研修会 完全下校	24	1年学年集会 立候補受付終了 立候補者説明会、選管	24	学校祭特別日課
25	（朝）デザインセット販売 委員会局会 教育相談①	25		25	学校公開日② 昼清掃 完全下校 全学年PTA	25	1学期終業式、報告会 テスト計画・範囲発表 職員会議・完全下校	25	学校祭特別日課
26	教育相談② 身体測定（全）	26		26		26	夏季休業（～8/24）	26	学校祭特別日課 学校祭リハーサル
27		27	尿検査3回目	27	I期時間割終了 陸上係生徒打合せ 諸費引落日	27	委員会局会 運営委員会 登校指導 生徒会役員選挙告示 諸費引落日	27	学校祭 諸費引落日
28		28	諸費引落日 生徒会ボランティア①	28	II期時間割開始	28		28	
29	昭和の日	29	1年校外学習結団式	29	中体連（野球、テニス）	29		29	
30	教育相談③	30	1年校外学習 3年修学旅行結団式	30	中体連（バスケ）	30		30	教育相談① 編集局会① 4教科・6組通知表配付
		31	3年修学旅行①			31			

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	教育相談② 編集局会②	1	第3回定期テスト(5教科)	1		1	元日 学校閉鎖	1		1	
火	金	金		日		水		土		土	
2	教育相談③ 編集局会③	2		2		2	学校閉鎖 年末年始休業日	2		2	
水	土	土		月		木		日		日	
3	教育相談④ 編集局会④	3	文化の日	3	委員会局会 生徒会運営委員会	3	学校閉鎖 年末年始休業日	3		3	公立高校入試下見
木	日	日		火		金		月		月	
4	教育相談⑤ 編集局会⑤ 委員名簿提出締切	4	振替休日	4		4		4		4	公立高校入試
金	月	月		水		土		火		火	
5		5		5		5		5		5	公立高校入試
土	火	火		木		日		水		水	
6		6		6	全校生徒学校評価	6		6	職員会議・完全下校	6	
日	水	水		金		月		木		木	
7		7	3年学力テストC	7		7		7		7	全校式練習
月	木	木		土		火		金		金	
8		8	委員会局会 生徒会運営委員会	8		8		8		8	
火	金	金		日		水		土		土	
9	開校記念日	9		9	学校評価保護者配布	9		9		9	
水	土	土		月		木		日		日	
10	3年学力テストB	10		10	校内清掃ボランティア	10		10	公立高校推薦入学面接日	10	3年スポーツレク 1,2年授業参観5校時 完全下校 1,2年学年PTA
木	日	日		火		金		月		月	
11		11		11	期末懇談① 寺子屋(～17日)	11		11	建国記念の日	11	1,2年式歌練習 職員会議・完全下校
金	月	月		水		土		火		火	
12		12		12	期末懇談②	12		12	私立高校入試A日程下見	12	全校式歌練習
土	火	火		木		日		水		水	
13		13		13	期末懇談③	13	成人の日	13	私立高校入試A日程1日目 研修会・完全下校	13	卒業式総練習 完全下校
日	水	水	定期テスト得点通知表配付	金		月		木		木	
14	スポーツの日	14		14		14		14	私立高校入試A日程2日目 委員会局会 生徒会運営委員会	14	卒業証書授与式
月	木	木		土		火		金		金	
15	テスト範囲発表・計画	15	3年学力テスト得点通知表配付	15		15	3学期始業式、報告会 3年定期テスト① 完全下校	15		15	
火	金	金		日		水		土		土	
16	後期認証式 委員会局会	16		16	期末懇談④	16		16		16	
水	土	土		月		木		日		日	
17	職員会議・完全下校 学力テストB得点通知表配付	17		17	期末懇談⑤	17		17	テスト前諸活動停止 私立B下見 新入生保護者説明会 特別支援学校高等部合格発表	17	1年スポーツレク 午前授業・完全下校 公立高校合格発表
木	日	日		火		金		月		月	
18		18		18	強化清掃週間	18		18	私立高校入試B日程1日目 1,2年定期テスト① 完全下校	18	2年スポーツレク 午前授業・完全下校
金	月	月		水		土		火		火	
19		19		19	研修会 完全下校 部活動一斉休業日	19		19	私立高校入試B日程2日目 1,2年定期テスト②	19	午前授業・完全下校
土	火	火		木		日		水		水	
20		20	2年上級学校訪問 (総合の日)	20	3年学年集会 強化清掃週間	20		20	職員会議・完全下校	20	春分の日
日	水	水		金		月		木		木	
21		21	職員会議・完全下校	21		21	スキー授業開始(～2/12) 3年定期テスト得点通知表配付	21	代表委員会 PTA運営委員会③	21	午前授業・完全下校 2年学年集会
月	木	木		土		火		金		金	
22	札幌研推・秋の研究集会 完全下校	22	II期時間割終了予定	22		22		22		22	
火	金	金		日		水		土		土	
23		23	勤労感謝の日	23	2年学年集会 強化清掃週間	23		23	天皇誕生日	23	
水	土	土		月		木		日		日	
24	合唱コンクールリハーサル	24		24	1年学年集会 強化清掃週間	24		24	振替休日	24	午前授業 完全下校 1年学年集会
木	日	日		火		金		月		月	
25	合唱コンクール	25	III期時間割開始予定	25	2学期終業式、報告会 3年テスト範囲発表 職員会議・完全下校	25		25	卒業式係生徒打合せ	25	修了式・離任式
金	月	月		水		土		火		火	
26		26		26	冬季休業(～1/14)	26		26		26	春季休業(～4/6)
土	火	火		木		日		水		水	
27		27		27		27		27	校内研修会③ 完全下校 1,2年得点通知表配付	27	
日	水	水	諸費引落日	金		月		木		木	
28	諸費引落日	28	学校公開日③ 昼清掃 完全下校 全学年PTA	28		28	完全下校	28		28	
月	木	木		土		火		金		金	
29	テスト前諸活動停止	29		29	学校閉鎖	29	1,2年テスト計画、範囲発表 完全下校			29	
火	金	金		日		水				土	
30	テスト前諸活動停止	30		30	学校閉鎖 年末年始休業日	30	委員会局会 生徒会運営委員会			30	
水	土	土		月		木				日	
31	テスト前諸活動停止 PTA運営委員会②			31	学校閉鎖 年末年始休業日	31				31	
木				火		金				月	

入学準備・中学校の生活指導について

生徒指導部

I 中学校入学の準備（服装等）について

1 標準服（2025年4月入学生から新しい標準服へ順次移行）

I型：ブレザー スラックス、ネクタイ、ワイシャツ（白無地） II型：ブレザー、スカート、スラックス、リボン、ブラウス（白無地） 共通：ニットベスト

- ◆ 販売店のチラシ案内は、昨年12月に小学校を通してすでに配布されております。採寸、ご注文がまだの方は、すぐに販売店へお出かけください。
- ◆ 夏服装は、上記の略装となります。夏用の素材で販売しているものもありますので、ご購入の際にお尋ねください。なお、夏服装への切り替えは、生徒各自の判断で行っております。例年「暑さ対策」として、6月下旬～9月にかけて「ジャージ登校可能期間」を設けています。
- ◆ 名札は、入学式で配付予定です。名札の付け方、取り扱いは、その際にご案内いたします。

2 体育着等について～体育授業日はジャージ登校可。標準服登校も可【着替えてから参加】～

指定ジャージ（名前刺繍）、指定Tシャツ（名前刺繍）、指定ハーフパンツ（名前刺繍）
--

- ◆ 指定販売店のチラシ案内をご覧ください。なお、指定ジャージのデザインが新しくなり7年目になります。（令和元年度から移行しました。）
- ◆ 10月頃から柔道を学習するので、柔道着が必要となります。7月頃にご案内の予定です。
- ◆ スキー学習は2025年4月入学生（令和7年度）から実施しません。
令和7年度は、2年生のみ、札幌国際スキー場で行います。
- ◆ 部活動では、体文振会費を納入していただく他、部活動ごとに、ユニフォームや練習着を購入する場合があります。この冊子の中にある「部活動の諸費用について」を参考にしてください。

3 カバン・コート類・持ち物等

- ◆ 国語では書道セットを使用しますので、手入れをしておいていただきますよう、よろしくお願い致します。
- ◆ 通学カバンの指定等はありません。学用品の一部（副教材）を学校に保管することになっていますが、時間割によっては荷物が重くなります。丈夫なリュックサックが良いようです。
- ◆ コート類の指定等はありません。防寒に適した、ふさわしいものを選んでください。
- ◆ 傘やコート、文房具等、同じような持ち物のため、取り違えや紛失が起っています。
必ず記名するようお願いします。
- ◆ 「不要物」の持込みは禁止しています。特に、スマートフォン等の持込みは禁止しており、万一の持込みに対しては保護者への返却となりますので、ご理解ください。なお、迎えが必要な場合などの連絡手段として、生徒が学校の電話を利用できます。加えて高価な文具や身の回りのもの、学習活動に不要なものは、校内に持ち込まないようお願いいたします。

4 通学時の靴・上靴

- ◆ 通学時の靴は指定していません。(カラーの指定もなし) 体育の授業・体育的行事の際の外靴は「ひもつきの運動靴」を履いて来るようにします。
- ◆ 上靴は指定していませんが、「白を基調としたひもつきの運動靴」としています。靴底が白色または淡色であるようにしてください。標準服・ジャージ販売店で扱っている上靴をご利用いただいてもかまいません。

II 生活指導の基本方針

豊かな心を育む

- 学校行事や生徒会活動、部活動などを通し、生徒一人一人の活躍の場を大切にし、自己有用感などの自尊感情を育てる。
- 活動への評価とともに感謝の心をもたせ、他者との関わりの中で自己や集団の高まりを目指す。

命を守る

- 生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、学校事故を未然に防ぎ、全教職員による生徒一人一人の見守りを行う。
- 教育相談の充実や、情報の迅速な共有により、いじめ問題の未然防止・早期発見・早期対応に努める。
- アレルギーやアナフィラキシー等への適切な対応や、校内外の安全点検、個人情報管理など、危機管理に対する教職員の意識や知識、技能の向上を図る。

一人一人に応じた指導

- 個性や違いを認め合う雰囲気作りと、個別の支援を必要とする生徒への適切な指導を行う。
- 学校生活や集団生活に適応しづらい生徒への個別の支援の充実を図る。

家庭・地域との連携

- 地域や家庭とともに育てる「開かれた学校」づくりを目指す。
- 情報の双方向発信に努め、地域や家庭からの声に耳を傾け、素早く対応する。

III 中学校入学へ向けて

1 「中1ギャップ」という「壁」や「ハードル」は存在するのか

いわゆる『中1ギャップ』という言葉があります。小6から中1でいじめや不登校の数が急増するようになることから言われる言葉です。しかし、小学校と中学校の間には「ギャップ」と呼ぶほどの変化があるのでしょうか。生活環境が大きく変化するのですから、当然「ギャップ」と感じる段差はあるのですが、中学校生活での変化は、私たち大人の見守りや支援により、子ども自身の解決する力を引き出し乗り越えられるはずです。

① 学校の授業、部活動、食事、睡眠のサイクルを確立させること

「時間を守る」「忘れ物をしないこと」が中学校生活充実の大きなカギです。そのためには、なにより「心身の健康」が第一で、食生活や起床から睡眠までの生活習慣が整っていることが大切です。また、中学生になり、学習する教科・教材が増える中、自分で各種道具を準備ができない生徒が見られます。自分の予定を手帳にメモするなどして、メモや予定を確認しながら自分で準備できる中学生に成長してほしいです。

② 短い時間でも集中して家庭学習すること

中学校の平日6時間授業の日は、16時頃に放課後となります。中学生の多くは、部活動や習い事・塾などで、時間的に忙しくなるかもしれません。時間が家族と別々になったり、心身の疲れがたまってしまうりすることもあるかもしれません。

保護者としては、学習の遅れが心配となり「勉強しなさい」とまず声を掛けてしまいますが、それだけではなく、時間の使い方を週単位や月単位で考える工夫も必要です。

例えば①平日はまず1時間程度の勉強時間を確保することから始める。

②少しずつ時間を伸ばして長くしていく。(休憩の取り方も工夫する)

③休日の時間の使い方を工夫する。

④自分なりの勉強の取り組み方をいろいろ試してみる。

→例えば、夜は早めに就寝して、朝、登校前に勉強時間を設定してみるなど

まず、健康的な生活リズムを優先し、規則正しい習慣が身に付いてから勉強の中身を工夫するなど、子どものこれまでの生活（時間の使い方）を振り返り、体力や健康面などを考慮したアドバイスを与えるとよいでしょう。成長期の心身のバランスが整うと、順調にすすむものです。

③ まず、子どもの話を聴き、そして一緒に考える

思春期を迎え、興味や関心が外に向いてしまったり、保護者や大人の言うことを素直に聞けなかったりする変化が現れてきます。それは、子ども自身が自分の価値観を形成し、自分の進むべき道を見つけるための大切な通りで、失敗したり、自分を見失ってしまうこともあります。

一緒に解決への答えを見つけていくための話し合いは時間がかかりますが、話を聞いてくれるだけで安心するものです。子どもの思いや願い、不安を受け止め、まずはじっくり聴いてあげてください。そして、ご家庭でのようすを、遠慮なく学級担任にご相談ください。

2 ネットワーク端末の利用について

最近では、上記のような「夜更かしや生活習慣の乱れの原因」「不安の原因」になっているものが「スマートフォン」「SNSの使い方」であることが非常に多くなりました。

塾や習い事等の送迎の連絡に持たせるケースが多いようですが、買い与える前に、家庭で必ずルールを決めて使わせるよう、しっかりご確認ください。

「お子様は、安全に使うことができますか？」「お子様は、時間を守って使っていますか？」

「親は、安全な使い方を指導できるとともに、お子様の使用状況を管理できますか？」

■ スマートフォンやタブレット端末などは、インターネットに接続し、ポルノや暴力などの有害情報に簡単にアクセスできる上、自分で撮った写真を簡単に公開することができます。

■ 携帯各社では、**フィルタリング**など、年齢に応じたサービスをしていますが、説明を受けたり、必要な契約・設定をしていますか。（Wi-Fi 機器は、家庭で設定が必要です。）

■ お子様がSNSなどで交流している人の名前や年齢、どこに住んでいる人かなどの情報を正確に把握していますか。（会ったこともない人と交流していませんか。）

◎保護者に見せられない写真やメッセージ、言えない使い方や交流は、大きな「危険」が潜んでいます。トラブルになる前に、使う場所、ルールなどを、日頃から話し合ひましょう。

IV 平岸中学校 生活の心得（抜粋）

<登校・下校について>

- 登校時刻は、8：15～8：30です。
8：30までに着席していなければ「遅刻」になります。そのためには8：25までには教室に入り、一日の準備をしましょう。
* 8：00前には、登校しない。
* 遅刻の場合は、玄関のインターホンを押して、自分のクラス、名前、遅れた理由を告げて解錠してもらい、2階職員室で「遅刻カード」をもらい、それから自分の教室へ向かいます。担当の先生に提出して、授業に参加することになります。
- 欠席・遅刻・早退は、保護者が8時15分までに学校に連絡（学校・保護者間連絡システム「すぐーる」あるいは電話）することを基本とします。学校へ連絡がなく、登校していない場合は、学校から保護者の方へ、確認のお電話をいたします。保護者の方のご協力をお願いします。
- 登校後は、許可なく校地外に出られません。
- 自転車に乗って学校に来ないでください。
- 登下校の際は、次のことに気を付けましょう。
* 民家の敷地や裏道などを通らず、正しい通学路を通り、安全に歩道を利用しましょう。
* 事故や事件に遭わないように注意しましょう。

* 万一、不審者を見かけたり、被害に遭ったりした場合は、近くの家や店などに助けを求めるとともに、110番通報をしてください。その後、学校へも連絡しましょう。

<校内生活について>

- 不要物（学習に使わないもの、高価なもの（スマートウォッチ、万年筆、等）を学校に持ってこない。水筒は持参可。
- 特別な集金以外のお金は、学校に持ってこない。また、生徒同士でのお金の貸し借りは、止めま

しょう。トラブルの原因になる場合が多いです。

* 「不要物」として、携帯電話、スマートフォンは禁止です。（持込みがあった場合、学校で預かり保護者に返却します。ただし、事情があり、携帯電話を持参する場合は朝のうちに担任に預けること）学校の電話は、教師立ち会いの下で利用することができます。

- 午前授業の場合、15：00までは家庭学習です。午後の課題に取り組み、出歩くことのないようにする。（部活動などは再登校）
 - 落とし物については、担任の先生に相談してください。職員室前のロッカーに落とし物が展示されています。自分の持ち物があったら、担当の先生に伝えてから受け取ってください。
- ◆持ち物には、必ず記名をしましょう。

<服装について>

- ジャンパー、コート類は、特に指定しませんが、高価なものは避けましょう。コート類は、校内では着ない。

<頭髪について>

- 髪型については、自己判断になります。
- 常に清潔でさっぱりとした髪型を心掛けましょう。長い髪は、束ねて一つにまとめる。ゴム等は、華美なものは避けましょう。
- 頭髪の加工（脱色、染色、パーマ）は禁止です。整髪料等の使用、化粧も禁止です。

* まゆを細くしたり、変形させたりしない。

<校外生活について>

- 外出＝帰宅時刻は、通年午後7時までです。
- スマートフォン、SNSなどに関わるトラブルが急増しています。保護者とよく話し合って利用しましょう。
- 不審者、恐喝、暴力など、困ったことがあったら近くの家や店（コンビニやガソリンスタンド）に入って助けを求めましょう。

- ◎ 学校・保護者間連絡システム「すぐーる」につきましては、入学後に改めてご案内いたします。
- ◎ ご相談は、まず学級担任へお電話を。（学校電話811-9585）学級担任を窓口として、学年所属や部活動担当の教職員、養護教諭、スクールカウンセラー他、全教職員で対応します。

令和6年度の

PTA活動

1 活動方針 「成長を感じよう！」

～中学校3年間で子供たちは大きく変わっていきます

PTA 活動の活動を通して悩みや経験をわかちあうことで

子ども達の変化に気付き、ともに成長を喜び合える

そんな機会になりますように・・・ ～

2 活動の様子

(1)学級・学年PTAの取組

①保護者と教師、保護者相互の交流を深める。

例) 茶話会、懇親会、ビデオ上映会など

②参観後には懇親会などを設け、親睦を深める。

(2)専門部（委員会）の取組

【研修委員会】給食試食会、PTA図書購入管理、区P連委員会参加

【広報委員会】広報誌「希望の丘」企画、編集、発行、区P連委員会参加

【環境委員会】花壇整備、平岸中学校区青少年健全育成推進会、区P連委員会参加

(令和6年度は、広報誌発行は行われませんでした。)

(3)その他

【PTA事務局】運営委員会（年3回）を開催し、PTA活動を推進している。

PTAだよりを発行している。

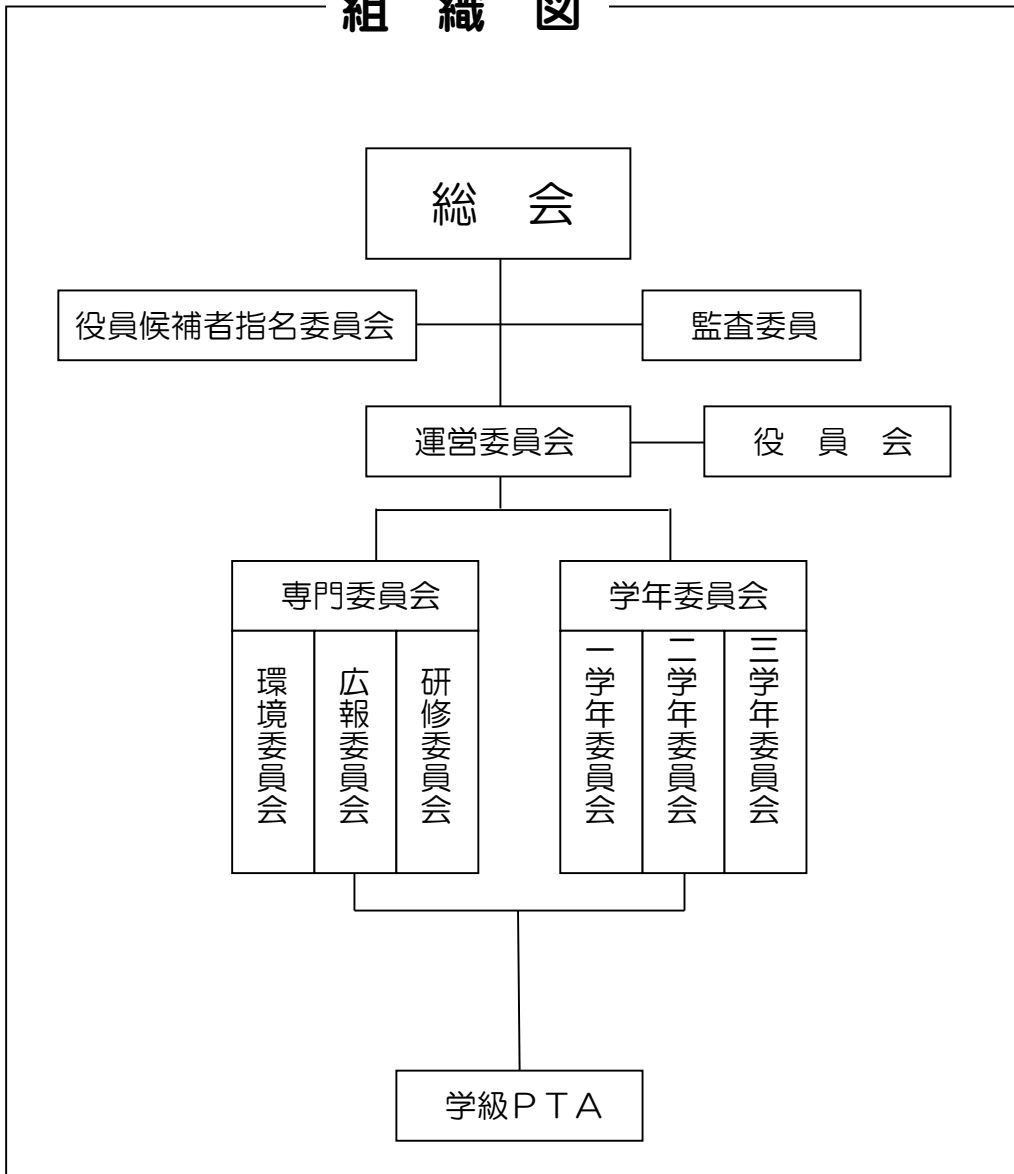
【楓 会】(OB会) 卒業生の保護者、歴代PTA会長、歴代校長などで構成されている。

学校祭の時には喫茶店を開いて、保護者の憩いの場を提供している。

(令和6年度は行われませんでした。)

本校のPTA活動は、会員の負担にならない範囲で、活動を行っております。

組 織 図



新1年生の保護者の皆様

学校徴収金の自動払込・手続きのお願い

1. 学校徴収金について

本校では、毎年学校教育目標実現のため、学校に必要な経費を一括し、学校徴収金として納入をお願いしております。1年間にかかるすべての諸費の合計金額を分割して納入していただきます。

下の表1は、令和6年度1年生の徴収金額一覧です。

なお、令和7年度の徴収金額については、決定次第、案内文にてお知らせいたします。

<表1> 令和6年度 1学年学校徴収金一覧

項目	金額	備考
教科実習費・ 学年諸費等	6,283	全員徴収 教材費(材料, 消耗品) 総合学習費、学年学級活動等
生徒会費	1,968	全員徴収 生徒会行事費、生徒会誌、委員会活動費等
P T A会費	2,000	兄弟姉妹複数在籍の場合は、1名分のみ徴収
体文振賛助費	3,600	兄弟姉妹複数在籍の場合は、1名分のみ徴収
スポーツ振興センター	460	全員徴収
P T A共済 (団体障害)掛金	460	全員徴収
引落手数料	70	全員徴収(1回につき10円で7回分)
合計	14,841	兄弟姉妹がいる場合 9,241円

※給食費は、令和5年度から札幌市教育委員会が徴収しております。

2. 納入方法

- ・ゆうちょ銀行口座からの自動払込です。
- ・5月から11月の7回分割払い(払込日は毎月27日)を予定しています。
- ・各月によって納入金額は異なります。

3. 口座開設について

- ・既に、ゆうちょ銀行に口座をおもちの方は、新規口座開設の必要はありません。
- ・名義はご家族の名義でも生徒名でも結構です。
- ・ゆうちょ銀行に口座をおもちでない方は、新規に口座を開設してください。
- ・現在、本校にお子様が生中でも、別途、学校徴収金納入のお手続きを(自動払込利用申込書の記入、提出。同じ口座で可能です)お願いいたします。なお、双子等同学年に2人以上のお子様がいらっしゃる場合も、各々手続きが必要になります。

4. 手続きの流れ

- ・ゆうちょ銀行口座をおもちでない場合はお手数ですが、新規口座開設を窓口でお願いします。
- ・自動払込利用申込書を記入し、2枚ともゆうちょ銀行窓口に提出して下さい。

提出期限…3月7日(金)

5. 記入例

自動払込利用申込書		自払申込	
<small>※太枠内にボールペンではっきりとご記入ください。 ※「お届け印」欄には、通常貯金のお届け印を押してください。 ※総合口座通帳を併せて、ご提出ください。 私は下記の払込金を次により自動払込みによって支払うこととしたいので依頼します。 私は自動払込み規定及びゆうちょ銀行所定の関係規定に同意の上、申し込みます。 なお、本申込書は、私に代わって貴行から下記加入者にお届けください。</small>			
お申込人(口座名義人)	郵便番号 (●●● - ●●●●)		
	おところ	札幌市〇〇区〇〇 〇条〇丁目〇	
	おなまえ	フリガナ ヒラ ギシ タ ロウ 平 岸 太 郎 様	
	日中ご連絡先電話番号	携帯 会社 自宅 ●●● - ●●●● - ●●●●	
記号番号	記号 1 ●●●● 0	番号 (8桁未満の場合は右詰めでご記入し、その残りの空欄には「0」をご記入ください。)	
<small>▲通帳に記載のある方のみご記入ください。</small>			
加入者名	札幌市立平岸中学校		
口座番号	02710-9-62047		
払込金の種別	<input type="checkbox"/> 電気料金 20 <input type="checkbox"/> 住宅使用料 25 <input type="checkbox"/> 授業料等 29 <input type="checkbox"/> 割賦代金 34 <input type="checkbox"/> ガス料金 21 <input type="checkbox"/> 公庫償還金 26 <input type="checkbox"/> 購読料 31 <input type="checkbox"/> 税金 35 <input type="checkbox"/> 水道料金 22 <input type="checkbox"/> 育英会返還金 27 <input type="checkbox"/> 年金保険 32 <input checked="" type="checkbox"/> 学校諸費 30 <input type="checkbox"/> 電話料金 23 <input type="checkbox"/> 各種保険料 28 <input type="checkbox"/> 会費 33		
	払込開始月	2025 年 5 月から <small>(※)</small> 払込日 毎月 27 日 (再払込日 日) 土・日・祝日の場合は翌営業日	
	<small>※払込開始月のご指定がない場合は、空欄のままご提出ください。 ▼「ご契約者欄」はお申込人とご契約者の「おところ・おなまえ」が異なる場合にご記入ください。</small>		
	おところ	郵便番号 (-)	
おなまえ	フリガナ ヒラ ギシ ハナ コ 平 岸 花 子 様		
日中ご連絡先電話番号	携帯 会社 自宅 - -		
備考	日附印		
	印鑑照合 受付		
<small>(1枚目) (取扱店→受持貯金事務センター) 〒30170(2019.11-TPN) ゆうちょ銀行</small>			

口座の名義者名をお書き下さい。
フリガナも忘れずにお書き下さい。

生徒氏名をお書き下さい。こちらにもフリガナをご記入願います。

※留意事項

- ・お申込人(口座名義人)は、口座の名義者名(保護者名か生徒名どちらか)を記入して下さい。
- ・**ご契約者住所氏名は、生徒氏名**を記入して下さい。
- ・**1枚目に口座のお届印の押印**をお願いします。
- ・ご不明な点がございましたら、本校(811-9585 担当:高橋・安藤)までご連絡下さい。

※この文書は、今年度の部活動開設時に配付したものです。

スポンサー（教職員等）の異動などにより、来年度は「廃部」「新入部員を募集しない」こともありますので、ご了承ください。

部活生徒のみなさんへ

2024. 4. 24

部活動「生徒心得」

札幌市立平岸中学校 体育文化振興会事務局

1. 今年度の部活動について

- ・今年度は以下の常設部を開設します。

部活名	スポンサー【外部指導者】	主なミーティング場所
卓球部	道下 恭平 宮武 基理	2-1
男子バスケットボール部	西山 智貴	3-3
女子バスケットボール部	横山 和誉	1-2
陸上競技部	細木 慎太	3-4
野球部	相馬 慶暉 【太布 貴也】	2-2
ソフトテニス部	浅見 優衣 中原 優希	3-2
美術部	田村まりこ 中橋 玲名	美術室
吹奏楽部	白馬 聡 赤澤 麻里 【渡辺 明】	第1音楽室

- ・個人部として、水泳部（三宅充先生）、剣道部（西山由先生）、新体操（磯部桂子先生）を開設します。

2. 活動時間について

＜夏期間（4月～10月）＞ 平日 放課後～18:30まで 休日 8:00～17:00

＜冬期間（11月～3月）＞ 平日 放課後～18:00まで 休日 8:00～17:00

- ・スポンサー（顧問）の先生のない時間には、活動することはできません。
- ・通常の活動時間は、平日2時間以内、休日3時間以内です。
- ・終了時刻には、校地内から出て、自宅に向かっているようにします。
- ・土日曜のどちらか1日は休養日にします。土日曜両方活動した場合は、翌週の平日に休養日を1日追加して設定します。（その週は平日に休養日が2日あることとなります。）
- ・朝練習を行う場合は、活動時間は7:30～8:00を基本とします。
- ・（国・社・数・理・英）定期テスト前3日間は活動を休止します。
- ・（音・美術・保体・技家の定期テストは、テスト前日は休止します。）

3. 服装について

- ・標準服・学校指定ジャージを着用して活動します。

- ・学校指定ジャージは体育の授業と同じ、制服は普段の生活のように、学校の「生活の心得」を守ります。
- ・学校指定ジャージの下には平岸Tシャツ、又はチームTシャツ等を着ます。
- ・部活動で着用するユニフォームは、部活動中の着用は認めます。また、学校指定ジャージを着た上で、それでも寒い場合に、学校指定ジャージの上に、ウィンドブレーカーを着ることを許可します。
- ・それ以外の場合は、その都度、スポンサー（顧問）の先生に相談して、指示に従いましょう。

4. 持ち物について

- ・平日の練習では、食べ物の持ち込みは禁止です。（朝練習、再登校の場合も含めてです。）
- ・休日（土曜・日曜・祝祭日）については、スポンサー（顧問）の先生の指示に従いましょう。
- ・その他、学校生活での「不要物」は、部活動でも「不要物」です。部活動に必要な物は持ってきてはいけません。休日であっても携帯電話やスマートフォンは禁止です。
→ 休日（校外での活動も含めて）の活動の際に、連絡他に必要な場合、保護者とスポンサー（顧問）と事前に相談して、指示に従いましょう。

5. 再登校について

- ・再登校の時間は、基本16：30以降になります。なお、各部の活動予定表で連絡します。
- ・再登校の日は、先生方が会議をしている場合が多いです。外の場合は活動場所の前、室内の場合は体育館や1階廊下で静かに待っていきましょう。

6. 退部・休部・転部をする場合の手順

- ・やむをえない事情で、部活を退部・休部する場合は、退部（休部）届けを提出します。

(1) 保護者と相談し、認めてもらいます。

(2) 学級担任の先生と部活動スポンサー（顧問）の先生に相談した上で、認めてもらいます。

(3) 体文振事務局の先生（宮武先生）から、届け用紙をもらって記入し、手続きをしてください。

- ・転部（部活の変更）は基本的にできません。やむをえない事情で転部する場合は転部届けを提出します。

(1) 保護者と相談し、認めてもらいます。

(2) 学級担任の先生と現在所属している部のスポンサー（顧問）と、これから入部しようとしている部のスポンサー（顧問）の先生の3人に相談し、3人から認められた場合は、転部することが出来ます。

(3) 体文振事務局の先生（宮武先生）から、届け用紙をもらって記入し、手続きをしてください。

7. 活動中の諸注意

- ・部活生徒として、学校生活の中で模範になるような生活を心がけましょう。
- ・学校の「生活の心得」を守れない生徒は部活生徒として認められません。部活動での態度・技術・大会成績等に関係なく、体育文化振興会の判断で、「退部」や「休部」扱いとする場合があります。
- ・施設、設備、備品を大切に扱いましょう。自分たちの活動場所にプライドをもって、美しい状態を維持しましょう。破損してしまった場合は、すぐに申し出ましょう。
- ・その他、登下校中（活動場所への行き帰り）の寄り道、飲食など、中学生としてふさわしくない行動をしてはいけません。

8. その他

- ・卒業生の部活動への参加は、休日（平岸中の授業がない日）のみです。
- ・休日に参加する場合も、事前に（活動を希望する前日までに）スポンサー（顧問）と連絡を取り、スポンサー（顧問）の許可をもらってから参加するようにしましょう。

☆部活動に関係することで、困ったこと、悩んでいること、相談したいことがあれば、①所属している部活動のスポンサー（顧問）の先生 ②学級担任の先生 ③その他の平岸中の先生に、相談してください。

相談してみると、何かよい解決方法がみえてくるかもしれません。

部活動の諸費用について

令和6年度は以下の部が開設されました。毎年、4月に部活動指導者の確認をして体制を整えます。その結果、継続できない部や新入部員の募集はしないことも考えられます。来年度の開設する部活動【常設部】につきましては、入学後、改めて御案内いたします。

なお、令和6年度は部活動に参加（入部）する全員が、部活動振興会入会費として4500円を年度初め（4月20日前後）に「郵便振り込み」で納入していただいております。

部活動名【常設】	指導者名	部活動に必要な用具やおおよその費用（任意購入を含む）など
卓球部	道下 恭平 宮武 基理	ラケット（初心者セットで¥8,000～）、ユニフォーム¥10,000～ 卓球連盟登録料とゼッケン¥800、各自購入：ケース、シューズ、ソックスなど その他：中体連以外の大会参加料や交通費など
男子バスケットボール	西山 智貴	チームウェア（Tシャツやハーフパンツ等）¥17,000程、バスケットシューズは各自で購入、その他交通費等
女子バスケットボール	横山 和誉	チームウェア¥12,900、他（ユニフォームパンツ濃淡、チームTシャツ、ロンT、ソックス2足）計：12,900 + 18,900 = 31,800円 その他：バスケットシューズ（初心者用1万円程度）や大会参加料や交通費など
陸上	細木 慎太	スパイク（初心者用¥9,000程度）、ユニフォーム（¥8,900～9,500）、陸連登録料¥2,100、チームTシャツ¥2,800、チームパーカー¥6,000 その他：中体連以外の大会参加料や交通費など
野球	相馬 慶暉 【太布貴也】	試合用ユニフォーム 帽子 ストッキング 11000円（全員購入） リュック式バック 7600円 フリース 8600円（任意） 野球道具は中体連規則に準じたものを各自購入 ベルトは黒か紺、アンダーシャツは紺、パンツは白無地 スパイクは黒を各自購入
ソフトテニス	浅見 優衣 中原 優希	ラケット（各自）¥10,000～、シューズ（各自）¥5,000～、ユニフォーム¥13,000 試合用ゼッケン¥1000、連盟登録料¥1,400、 その他：中体連以外の大会参加料や交通費など
美術部	中橋 玲名	美術館等へ行くための交通費、昼食代
吹奏楽	白馬 聡 赤澤 麻里 【渡辺 明】	部費（月額）¥3,000 任意購入：チューナー、メンテナンス用品、部活Tシャツなど

※上記の他に、中体連大会のみの参加で、日頃は平岸中校内で練習しない競技種目として、

令和6年度は、水泳、剣道を【個人部】扱いとしていました。

しかし、自分が登校している中学校に【常設部】がなくても、【個人部】をつくらずとも、地域クラブ活動（いわゆる「クラブチーム」）から直接、中体連大会に参加できる競技種目が、年々増えてきています。

【常設部】【個人部】について、ご希望がある場合は、事前（本日～4月10日）に平岸中学校まで、お電話 811-9585 ください。ただし、ご希望にお応えできない場合もありますことを、ご了承ください。

各部大会結果ダイジェスト(現1・2年生、冬休みまでの集約)

部活	大会名	結果
男子バスケ部	札幌市中体連バスケットボール新人戦大会	2回戦敗退
女子バスケ部	札幌市中体連バスケットボール新人戦大会	3回戦敗退
卓球部	札幌市中体連卓球新人戦大会	男子 団体 個人 出場
	札幌市中体連卓球新人戦大会	女子 団体 個人 出場
	北海道卓球連盟主催 北海道卓球選手権大会(カデットの部)	女子個人 初戦敗退
野球部	札幌市中体連野球新人戦大会	初戦敗退
陸上部	第55回 北海道中学校陸上競技大会	男子110mハードル 準決勝進出
		男子4×100mリレー 準決勝進出
	第30回 北海道中学校新人陸上競技大会	女子1500m 決勝11位 女子3000m 2位 女子1500m 5位
ソフトテニス部	札幌市中体連ソフトテニス新人戦大会 豊平地区	男子 団体 個人 出場
	札幌市中体連ソフトテニス新人戦大会 豊平地区	女子 団体 個人 出場
吹奏楽部	第69回全日本吹奏楽コンクール 北海道予選 札幌地区大会	金賞
美術部	第68回 札幌市中学校美術・書道展	出品

※上記は、数ある大会の一部分の結果です。大会の参加対象学年、規模(ブロック・全市・全道)、時期等は、部活動ごとに異なります。

「入学受付」について

中学校に登校する最初の日になります。時間や持ち物などをご確認ください。入学する本人が直接、受付の手続きをすることになっております。保護者の皆様の参加は必要ありません。ただし、校区外から入学する場合は、保護者の方と来校してもかまいません。

*当日、どうしても都合がつかず、欠席することがわかっている場合は、事前に来校していただきますので、中学校までご連絡ください。

*体調がすぐれない場合は、保護者など別の方が13時までに入学通知書を中学校までお持ちください。

1. 日 時 令和7年4月1日（火） 13:00～

2. 登校時間 (12:40～) 12:50までに集合

3. 会 場 札幌市立平岸中学校 体育館

*特別支援学級の生徒は2階6組②の教室に登校してください。

4. 要 領 (1) 玄関で、上靴に履き替え、外靴を靴袋に入れて体育館へ移動して下さい。

(2) 体育館では、出身小学校ごとに整列します。

(3) 一人ずつ順番に「入学通知書」を係の先生に提出します。

氏名の漢字と読み方も確認します。

*連絡先の電話番号を世帯主氏名の下に記入しておいてください。

5. 持ち物 ①「入学通知書」(はがき)

*この書類の提出で、正式に入学の手続きが完了になります。

*当日忘れた場合は家に取りに帰るなど、当日中の15時までに必ず中学校に提出していただきます。4月1日に登校できない場合は、事前に学校にお知らせ下さい。

②上靴 (小学校で使用していたもので構いません。)

③靴袋

④かばん (当日、配布する資料等がありますので、持ち帰るために必要です。)

⑤メモ用紙、筆記用具

*服装は自由です。

6. 「入学式」までに準備するもの

①標準服 (平岸中学校の制服)

②上靴

～スポーツシューズ。ひもつき。

③外靴

～指定はありませんが、体育の授業や学校行事、学年行事等でひもつきのスポーツシューズを着用する場合があります。

④かばん

～指定および制限はありません。持ち物が多くなりますので、機能性を重視して選んでください。

「入学式」のご案内

平岸中学校職員一同、お子様のご入学を心からお祝い申し上げます。

次年度の入学式は、会場のスペースの関係から、保護者の皆様の来校を2名までと制限させていただく予定です。誠に恐縮ながら、ご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

1. 日 時 令和7年4月9日(水) 10:00～ (新入生下校予定時刻11:45ころ)

2. 生徒登校時刻 9:00～9:20

3. 会 場 札幌市立平岸中学校 体育館

4. 持ち物 ①上靴 ②靴袋 ③メモ用紙、筆記用具
④かばん(当日、教科書15冊程度とプリント類を配布します。)

＊標準服(平岸中学校の制服)を着用しての登校となります。
(標準服の準備が間に合わない場合は、事前に学校にご相談ください。)

5. その他

〈3階のホール等に、学級別に名簿を掲示する予定です。〉

- 新入生は、自分の学級を確認し、3階の教室に入ります。入学式の説明があります。
(外靴は靴袋に入れて持参する。)
- 保護者の皆様は、体育館に直接お入りください。生徒出席番号をもとに、お座席を指定させていただきますので、当日配布いたします座席表をもとに、お座りください。
(保護者の皆様も、上履きと外靴入れをご持参ください。)
- 写真、ビデオ等の撮影は、自席で他の方にご配慮をお願いいたします。
- 式の後には、生徒は教室に入り、教科書の配布や今後の日程の連絡があります。
保護者の皆様は、引き続き、そのまま体育館でPTA説明会を行う予定です。
- 入学当初の学級通信等で、名前等の個人情報の入ったおたよりが配布されますので、配慮をご希望の方は、事前に学校(教頭宛:811-9585)までお問い合わせください。